

白石城

伊達家の重臣、片倉小十郎の偉業を偲び、平成7年によみがえった城。

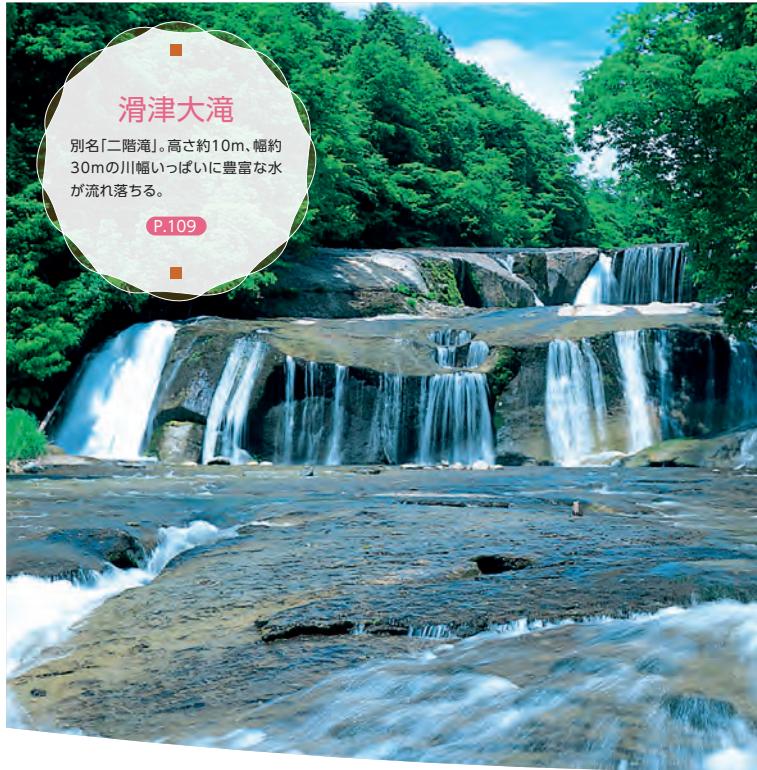
P.107



滑津大滝

別名「二階滝」。高さ約10m、幅約30mの川幅いっぱいに豊富な水が流れ落ちる。

P.109



08

白石・七ヶ宿

県南エリア

長老湖

晴れた日に湖水に映る不忘山と木々が見事。錦秋に染まる紅葉時期が特におすすめ。

P.108



宮城蔵王キツネ村

白石市 [MAP P.099](#)

レジャー・ショッピング



キツネのかわいらしさに触れる

蔵王山麓に整備された園内には100頭を超すキツネが放し飼いにされている。おなじみのキタキツネのほか、銀ギツネ、ホッキョクギツネ、プラチナギツネなど6種類のキツネたちの自由に遊び回る姿は壮観。所定の場所からエサやりができるのも好評。また園内には、キツネのほか、ウサギやヤギ、ポニーなどもいて気軽にふれあうことができる。

⌚ 9~17時(冬期は~16時) 休 水曜休(2・8月、GW前後、年末年始は営業) 料 入園料1,000円
P 200台 図 168P参照 ☎ 0224-24-8812

こじゅうろうキッズランド

白石市 [MAP P.099](#)

レジャー・ショッピング

子供と一緒にオールシーズン遊べる

「こじゅうろうキッズランド」は、天候を気にせずファミリーで遊べる施設。子どもの年齢に応じた「わくわくパーク」、「のびのびランド」、「すくすくひろば」の3つの遊びのエリアでは、大型遊具を使い思い切り体を動かして遊べる。
⌚ 10~17時 休 木曜休(祝日の場合は翌平日)、12月29日~1月3日 料 300円 P 47台 図 167P参照
☎ 0224-26-8178



おもしろいし市場

白石市 [MAP P.099](#)

レジャー・ショッピング

新鮮野菜を産直価格で購入

白石市を通る国道4号線沿いに建つ農産物の産直施設。白石をはじめとした県南エリアの旬の野菜や果物、加工品、そして白石みやげなど多くの商品を販売している。

⌚ 9~18時 休 1月1~4日 P 108台 図 167P参照
☎ 0224-26-9778



スパッシュランドしろいし

白石市 [MAP P.099](#)

レジャー・ショッピング

思いっきり遊べるウォーターリゾート
50mプール、子どもプール、ウォータースライダーや岩風呂が楽しめる施設。近くには四季折々の花が楽しめる「スパラッシュランドパーク」もある。

⌚ 10~20時 休 水曜休(祝日の場合は翌日休)
料 プール730円、岩風呂620円、全館利用1,460円
P 74台 図 167P参照 ☎ 0224-29-2326



白石城

白石市 [MAP P.099](#)

歴史・文化



時を経てよみがえた城

伊達家の重臣、片倉小十郎の居城であった白石城。1995年に日本古来の建築様式に基づき、数百年の年月に耐え得る全国的にも数少ない貴重な城郭建築として復元された。

⌚ 令和4年9月末(予定)まで災害復旧工事を行います。工事期間中は入場できません。
⌚ 9~17時(11~3月は~16時) 休 12/28~12/31 料 400円(白石城・ミュージアム・武家屋敷3館の共通券800円) P 88台(大型可) 図 167P参照 ☎ 0224-24-3030(白石城管理事務所)

白石城歴史探訪ミュージアム

白石城に隣接。2階展示室に、白石城と周辺の城下町を復元した500分の1の模型や片倉家ゆかりの資料などを展示。3階の3Dハイビジョン・シアターでは、戦国時代にタイムスリップしたかのような迫力の立体映像を放映している。

⌚ 167P参照



白石城本格甲冑体験

白石市にゆかりのある真田幸村公と、我らが城主・片倉小十郎景綱公の甲冑を忠実に再現。平日は完全予約制、土・日曜、祝日は城内常駐で参加を受け付けています。ぜひ本格的な甲冑体験をしてみませんか。※白石城復旧工事中は、場所を変えての実施となります。

⌚ 10~16時(11~3月は~15時) 休 平日は完全予約制 料 ライトコース(全身着用)2,000円~※別途要入場料 ☎ 白石市地域おこし協力隊070-8427-5236(あしがるさん携帯)



武家屋敷

白石市 [MAP P.099](#)

歴史・文化

お堀沿いに建つ中級家の屋敷

片倉家中武家屋敷は宮城県指定文化財。質素な造りの中に当時の武士文化を伝える貴重な遺構。屋敷内の見学が可能。

⌚ 9~17時(11~3月は~16時) 料 200円 P 15台
⌚ 167P参照 ☎ 0224-24-3030(白石城管理事務所)



すまる壽丸屋敷

白石市 [MAP P.099](#)

歴史・文化

明治・大正期に建てられた豪邸

紙問屋や雑貨商などを営んでいた豪商・渡辺家の町屋建築を開放した施設。明治・大正期に建てられた蔵が見られる。白石と紙や手づくり甲冑の展示など様々なイベントを開催。

⌚ 10~16時 休 火曜日 料 無料
⌚ 167P参照 ☎ 0224-25-6054(白石まちづくり株)



長老湖

七ヶ宿町 [MAP P.098](#)

紅葉の名所として知られる

南蔵王南麓にある周囲2kmの青く澄んだ湖。湖面に不忘山を映し出し、遊歩道散策やSUP体験しながら景色を楽しむことができる。15分ほど歩くとやまびこ吊橋に着く。

[168P参照](#) [0224-37-2177\(七ヶ宿町観光協会\)](#)

自然



やまびこ吊り橋

七ヶ宿町の横川渓谷に架かるやまびこ吊り橋は、延長120mの東北一大きな吊り橋。高さも20mあり、橋の中央からは正面にどっしりと鎮座する不忘山の姿が眺められる。周囲が錦秋に染まる紅葉の時期は特におすすめ。

[見学自由](#) [168P参照](#)
[0224-37-2177\(七ヶ宿町観光協会\)](#)



七ヶ宿ダム

七ヶ宿町 [MAP P.099](#)

自然

春には桜が湖畔を彩る

仙台市をはじめとする8市9町、183万人の水ガメ。77mの高さを誇る噴水が魅力。周辺には資料館や道の駅がある。また、平日(9~17時)には七ヶ宿ダム見学を行っている。事前予約がおすすめ。冬期間にはダム内部の監査廊をライトアップするイルミネーションを実施している。

[100台](#) [168P参照](#)
[0120-167-877\(七ヶ宿ダム管理所\)](#)



道の駅七ヶ宿

七ヶ宿町 [MAP P.098](#)

レジャー・ショッピング

ロケーション抜群の道の駅

目の前にはダム湖と自然休養公園が広がり、春には一面桜、秋には山々の紅葉と、季節により様々な表情を望むことができる。道の駅内では、七ヶ宿自慢の特産品などを販売する売店やソフトクリームなど気軽に味わえる軽食コーナー・レストランを楽しむことができる。

[刈田郡七ヶ宿町上野8-1](#) [営業時間は季節により異なりますので、施設にお問い合わせください](#) [休](#) 12月31日~1月3日 [80台](#) [168P参照](#) [0224-37-2721](#)



みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場/きららの森

七ヶ宿町 [MAP P.098](#)

レジャー・ショッピング

夏のキャンプは満天の星が魅力

冬は小さい子どもから上級者まで楽しめる、ファミリー向けスキー場として人気。グリーンシーズンはオートキャンプサイトやコテージ等もあり、満天の星を眺めながらキャンプも楽しめる。

[オートキャンプサイト4,300円~、コテージ21,000円~](#) [168P参照](#) [0224-37-3111](#)



みやぎ蔵王白石スキー場

白石市 [MAP P.099](#)

レジャー・ショッピング

市民に愛されるスキー場

宮城蔵王・不忘山の斜面に広がるスキー場。豊富な雪と雪質の良さが特徴。ビギナーから上級者まで満足できる多彩なコースはもちろん、キッズパークも用意され、子ども連れでも安心して遊べる。夏はトレッキングコースのスタート地点になっている。

[168P参照](#) [0224-24-8111](#)



片倉家御廟所

白石市 [MAP P.099](#)

歴史・文化

片倉家歴代の城主が眠る

白石城が見える愛宕山山麓にある、片倉家代々の城主が葬られている廟所。石畳を敷いた床面の上に、10体の阿弥陀如来座像と1基の墓碑が重厚なおもむきで安置されている。

[見学自由](#) [167P参照](#) [0224-22-1343\(白石市教育委員会 生涯学習課\)](#)



弥治郎こけし村

白石市 [MAP P.099](#)

歴史・文化

伝統こけし11系統の一つ

弥治郎地区は弥治郎系伝統こけし発祥の地。歴史を伝える作品や資料を展示するほか、こけしやこけしひつぎの販売もある。また、工人たちのこけし作りの見学や絵付けも体験できる(絵付け体験700円)。

[9~17時\(11~3月は~16時\)](#) [休](#) 水曜休(祝日の場合は翌日休) [入館無料](#) [50台](#) [167P参照](#) [0224-26-3993](#)



小原温泉

白石市 [MAP P.099](#)

温泉

深い渓谷に面した、いで湯

開湯は800年前ともいわれる温泉郷。「目に小原」ともいわれ、多くの人々に親しまれている。小原渓谷に沿って2軒の宿泊施設と1軒の日帰り入浴施設があり、美しい自然を感じられる。(泉質)単純温泉ほか。

[167P参照](#)
[0224-26-2042\(白石市観光案内所\)](#)



鎌先温泉

白石市 [MAP P.099](#)

温泉

奥羽の薬湯として知られる

600年前に里人が鎌の先で湯を掘りあて、この名が付いたと言い伝えられる。「奥羽の薬湯」として知られ、4軒の宿泊施設があり、古くから傷を癒しに多くの湯治客が訪れる。(泉質)塩化物泉ほか。

[167P参照](#)
[0224-26-2042\(白石市観光案内所\)](#)



材木岩公園

白石市 [MAP P.099](#)

自然

天然記念物の巨大石柱がある

白石川上流にある七ヶ宿ダムの側には、高さ65mの巨大な柱状の岩が100mも続く天然記念物の材木岩がある。七ヶ宿街道上戸沢にあった茅葺き屋根の検断屋敷(9~16時30分、12月1日~2月28日休)が移築・復原され、公園が整備された。売店やそば処もある。

[入園自由](#) [79台、大型車8台](#) [167P参照](#)
[0224-22-1325\(白石市都市創造課\)](#)



水芭蕉の森・どうだんの森

白石市 [MAP P.099](#)

自然

5万株のミズバショウが咲く

南蔵王野営場の近くにある。水芭蕉の森公園では、4月上旬~4月下旬頃に約5万株のミズバショウが一斉に咲き、5月末頃から隣接するどうだんの森で淡紅色のサラサドウダンを見ることができる。

[園内自由](#) [66台](#) [167P参照](#)
[0224-22-1325\(白石市都市創造課\)](#)



七ヶ宿そば街道

七ヶ宿町

歴史・文化



10月からは新そばが出る

江戸時代に伊達家にそばを献上したとされている七ヶ宿町。そば街道にはお店が5店舗あり、各店製粉方法も、打ち方やつゆの仕込みまでこだわりを持って作っている。秋には、新そばを味わうことができる。

☎ 0224-37-3223(七ヶ宿そば組合)

COLUMN

宮城県のダムへ行こう! みやぎ・ダムツーリズム

宮城県では、県内にあるダムを活用した“みやぎ・ダムツーリズム”を推進しています。洪水被害の防止や水道、農業用水供給など、生活に欠かせない役割を担っている“ダム”的新しい発見につながるよう、各ダムの魅力を紹介していきます。



ダムを見る

巨大建造物を間近で見ることで、そのスケール感を味わうことができます。また、ダムによってはダムの上(天端)を歩くことができます。

ダムを「知る」

ダムを管理する事務所が実施する見学会では、ダムの目的や構造などを聞くことができるほか、普段は行くことができないダム内部などへも入ることができます。(要申込み)



ダムを「楽しむ」



湖畔公園では、季節毎の情景を楽しむほかに、キャンプなどのアウトドアスポットやスポーツ設備、遊覧ボートなどが設置されている場所もあります。

七ヶ宿街道

七ヶ宿町 MAP P.098

歴史・文化

陸奥と出羽を結んだかつての街道

江戸時代、出羽と陸奥を結んだ山中七ヶ宿街道には、7つの宿場が置かれ参勤交代の行列などが行き交った。

参勤交代時代に肝入検断を務め、大名が宿泊した安藤家本陣。茅葺き屋根で当時の面影が残る。内部は非公開。付近には振袖地蔵や滑津大滝などもある。

☎ 0224-37-2177(七ヶ宿町観光協会)



滑津大滝

七ヶ宿町 MAP P.098

自然

二階滝とも呼ばれる

高さ約10m、幅約30mの滝で、2段になっていることから二階滝とも呼ばれる。川幅いっぱいに豪快に流れ落ち、遊歩道を歩けば迫力のある滝を間近で感じられる。紅葉スポットとしても人気。

文 168P参照

☎ 0224-37-2177(七ヶ宿町観光協会)



県南エリア

白石・七ヶ宿



ダムカードをもらおう!

県内のダムはすべて、「ダムカード」が作られており無料で入手することができます。

また、国や県で実施する期間限定イベント中には、イベントに応じた特別なダムカードを入手することができます。



県内ダムの詳しい情報やダムカードの入手方法などは、みやぎ・ダムツーリズムのホームページをご確認下さい。

ホームページURL

<https://www.pref.miyagi.jp/site/dam-tourism/>

